

だめんずウォー-CAR

2016年08月26日



パジェロを手放してもうすぐ5年。その前年の秋、自業自得なんだけど激烈に下がったサラリーに、3500の大食い維持する余裕は無いと判断した。なんせ街乗りでリッター4とかだったんで

流石はGDIエンジン。技術のMITSUBISHI。ちなみに、今も下がったサラリーの穴は埋められていない。共働きの女房サマサマだm()m

代わりに購入したのがポルテ。来年の正月には二回目の車検が待つが、ドン底の精神状態で買い替えた現在のクルマには、全く興味が無かった。アルミも履いてない。ナビも複数のカタログを眺めながら選ぶ、なんてことはしなかったし、今日まで手洗いで洗車したことも無い。



駐車場で、息子たちがチャリンコをぶつけても全く気にならなかった。かなり豪快にやってくれてるが、どうでも良かった。もうこうなると、釣り台だろうが何だろうが平気でぶつけるようになる。割れ窓理論だ。よく見なきゃわからない傷でも、パジェロなら大変だったのにねwむしろ、四駆の方が小傷は似合うのに。

ポルテ購入当初はワケあってイタズラも多く、何度パンクさせられたか記憶が定かではないが、故障は一度も無かった。営業マンの対応も申し分ない。コレがトヨタ品質か！と実感した5年。

外車を所有したことの無い自分としては、トヨタ以外も含めた国産品質マンセーの記事を読んでも、ポルテ購入以前はいまひとつピンと来なかった。クルマに限らず日本製品は優秀なんだろう、という刷り込みは成功していても、実感はナイ、という状態。自国の製品にプライドを持ちながら、日の丸は愛さないオカシナ人種ではないのでマシだと思うけど。

そんな、「世界レベルではどのメーカーも素晴らしい日本車」の中で、国内での圧倒的な差を感じるエクスペリエンスがこの5年だった。低所得者向け車種でコレなら、高級車やレクサスはどない？ってくらい。

でも、つまないんだなあ。。運転がへボな自分にとって、操る楽しさ、動力性能なんてのはどうでも良いんだけど、所有していて、つまない。下駄として割り切るには最高の相棒なんだけど、やはり僕は、モノにそこまで執着しないワケには行かないらしい。天邪鬼な僕は、おそらくトヨタの高級車やスポーツラインでも満足しないだろう。

だめんずうおーかーではないけれど、優等生にはない欠点が、どうにも抗えない魅力になることはあり得る。何度裏切られても優しくされると信じてしまう、とかね。フラットな付き合いよりも、谷があるから低い山でも光るワケで。

正直、今でも憎いですMITSUBISHI。以前、二度と買うかボケ、とFacebookに書いた。今回の不正で、安い買い物をした日産もムカつく。純粹にファンとして裏切られたのも勿論だし、燃費不正から芋づる式に経営不振に追い込まれた下請け・孫請けが、実は釣具にも関わっていた、なんてこともあるワケですよ。その企業が存続できなければ、世に出る筈の釣具が幻になる。ふざけんな。資本主義の世の中で、そんな論理が通らないのは百も承知だけどね。

それなのに、ポルテの二回目の車検を前に悪い虫が疼くのである。パジェロが消滅するなら、アウトランダーPHEV行っとく？みたいな。主人から愛を注がれないのに、じっと耐えてきたポルテは不憫。

ソレって人としてどうなの？と。

いや、モノだしw

ま、予算もろくすっぽ無いんで妄想の域を出ないんですけどwww

おそらく手放す時になって初めて、ポルテとの数々の思い出が駆け巡り、後悔することになるんだろう。オトコって馬鹿。

もうひとつ、選択を正当化する理由を挙げるとすれば、MITSUBISHIで定年まで勤めあげ、家族を養った親父をあの世へ送る時、トヨタに乗っているのはイヤだな、という思い。職場のトラックを含めれば、僕だって圧倒的に世界のトヨタの運転時間の方が長いだけどね。

次の次の買い替えまでは、親父はこの世に居られないだろう。この際MITSUBISHIならば、別に軽でも良いか、と。そんな理由で年明けに、可愛くて健気で使い勝手も良い、絶好調のポルテを手放す...予定。君はなんにも悪くない。スマン。。。

